国際ロータリー第 2620 地区　藤枝南ロータリークラブ会報　2018 年 10 月 19 日（金）No 015

Rotary
インスピレーションになろう
2018-19 年度 RI テーマ
BE THE INSPIRATION
国際ロータリー会長
バリー・ラシン

Weekly Bulletin
藤枝南ロータリークラブ　会報

例　会：毎週金曜日
会　場：小杉苑　藤枝市青木 2-35-30
ＴＥＬ：054-641-3321
事務局：藤枝商工会議所内　藤枝市藤枝 4-7-16
ＴＥＬ：054-646-3919　ＦＡＸ：054-643-2000
E-mail：jimukyoku@fujieda-south-rotary.jp

2018-19 年度
会長：飯田敏之　副会長：渡邊芳隆　幹事：漆畑雄一郎　副幹事：森竹正晃

例　会　第１２９３回：　通常例会/小杉苑

ソング　それでこそロータリー、小さい秋みつけた：ソングリーダー　佐野博己君

■ 会 長 報 告　飯田敏之君

皆さん今日は。　寒暖の差が激しく、朝方はブルブルしてませんか？
以前、皆さんにご案内しました朝比奈大龍勢がいよいよ明日行われます。岡部町と合併して現在は藤枝市の観光協会が力を入れて継続しております。
この朝比奈大龍勢は電灯行事として静岡県指定無形民俗文化材になっています。ルーツは戦国時代にさかのぼります。
当時の岡部地区は、朝比奈氏と岡部氏という二人の豪族が収めていて、朝比奈氏は朝比奈川上流の朝比奈城、岡部氏は中流の旭山城を居城としておりました。
龍勢はお城同志の急を知らせるのろしだったと考えられておりますが、現在では玉鳥から桂島までの 13 からなる「連」と呼ばれているチームに分かれてチーム独自の火薬の調合方法は口伝えで引き継がれているとの事です。
２０Ｍ の高さの櫓にセットされ　各地区の口上の後天高く秋の空へ打ち上げられます。
藤枝南ロータリーが飛ばせば　こんなのはいかがでしょうか、「四つのテストに守られて、大空高く龍をのせ　目指すは奉仕の倫理か宮古の空」
明日は会場でお待ちしております。
以上ご挨拶とさせて頂きます。

■ 幹 事 報 告　漆畑雄一郎君

10/26 の職場訪問例会と 11/2 米山記念館訪問例会の出欠を出していない会員は、本日事務局で聞いているので帰りまでに伝えてください。
ハイライトよねやまを回覧いたします。

■ 出 席 報 告　古川賢吾君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
43／50　86%	43／50　86%

（1）欠席者（事前連絡とメークアップをどうぞ）
○植田君　○加藤君○鈴木照君　○鈴木健君
川口君　佐野裕君　内藤君
（2）メークアップ者
小山明良君　望月誠君　渡辺哲郎君

■ スマイルＢＯＸ　古川賢吾君

・結婚記念ありがとうございました。　伊藤彰彦君
・妻の誕生日プレゼントありがとうございました。　渡辺哲朗君
・結婚記念日のプレゼントありがとうございました。　山田壽久君

スマイル累計額　　３０４，０００円

■ 委 員 会 報 告　　渡邊博文君

職業奉仕
小委員長

来週の例会は、職場訪問例会です。
当クラブの稲葉会員の、学校法人　法城学園　駿河台こども園です。
12：10 分に小杉苑駐車場に集合、マイクロバスにて移動します。駐車場も多少ありますので、自家用車で参加も可能です。
宜しくお願いいたします。

■ 会 員 卓 話　　若林秀典君

「懐かしきのバブル時代」

バブル景気は1986 年（昭和 61 年）12 月から１９９１年（平成 3 年）2 月までの 51 か月間に、日本で起こった資産価格の上昇と好景気、およびそれに付随した社会現象

バブルの象徴
「ジュリアナ東京」

ジュリアナ東京は、1991 年（平成 3 年）5 月 15 日から 1994 年（平成 6 年）8 月 31 日までウォーターフロントと呼ばれた東京都港区芝浦に**ジュリアナ東京** ブームを築いた伝説的なディスコである。メディアではバブルの象徴のように放送されるが、実際、経済の指標で考えるとバブルはすでに、はじけていた。バブル時代のディスコと言えば、六本木のマハラジャ、エリア、トゥーリア。

当時ディスコで、はやった言葉は
ボディコン（ボディコンシャス　体のラインがハッキリ出るピタッとした服、ミニスカート）　→
ワンレン　　段の入っていない全部同じ長さの髪型、当時は長い髪だった。　→
ジュリセ扇　ディスコ（ジュリアナ東京）のお立ち台の上でボディコンの女性が振り回していた扇子　→
お立ち台　ディスコの中の高さ 1m30cm ほどの細長い舞台。

バブル発生　４つの主要因

① 金融緩和
　円高不況（プラザ合意後）への対抗策として日銀が公定歩合を引き下げ（プラザ合意時点の公定歩合 5%が 1 年強で 2.5%という当時史上最低金利まで引き下げられた）、過剰な資金を市中に流通させた。

② 財政出動
　内需拡大、市場開放、金融自由化などを柱とする「前川リポート」（86 年、中曽根首相の要請を受け、元日銀総裁の前川春雄氏らがまとめた経済構造転換の提言）でアメリカの要求に応えて、10 年間で 430 兆円の公共投資を中心とした財政支出の拡大や民間投資を拡大させるための規制緩和を推進した。

③ 原油価格暴落
　二度の石油ショックによって高止まりしていた原油価格が一気に暴落（80 年 2 月 1 バレル 42.8 ドルから、一時 9.9 ドルまで下落）。原油供給のイニシアチブを取るサウジアラビアがエネルギーシェア確保のため（原発の普及に脅威を感じる）に利益度外視の産出維持を志向した。また、円高で原油の価格が相対的にも安くなっていた。

④ 安定政権
　衆参同日選挙（1986 年 7 月）で大勝した中曽根政権が強力な政権運営を飾るに相応しい盤石の態勢を確立した。

さらに二つのプラスα要因

a. 土地神話
　不動産の価格は必ず値上がり（日本は島国で国土は限られており、土地は貴重だから、価格が下がることはない。）するという強い思い込みがバブルに拍車をかけた。日銀は史上最低に張り付いていた公定歩合（2.5%）を上げる機会を窺っていたが、1987 年 10 月にアメリカで株価の大暴落（ブラックマンデー）が

起こる。そのタイミングで日本の金利を上げれば,行き場を失ったアメリカ国内資金は日本に大量に流れ込み、アメリカ経済は決定的な打撃を受ける可能性は高かった。こうして日銀は利上げのタイミングを逸し、89 年 5 月まで公定歩合を 2.5%で継続することになった。こうして市場にあふれ、行き場を失った大量の資金が向かったのが「不動産」と「株式市場」だった。

b. 人口ボーナス

労働人口の増加がその他の人口動向を凌駕すると（人口増加率以上に働く世代の割合が増えることにより経済成長が後押しされる状態をいう。つまり子供や高齢者が増える以上に、労働力が伸びること）、その変化は経済成長に多大なプラスの影響を与える。日本の人口ボーナス期の最後の盛り上がりはバブル期に訪れた。

驚きのエピソード

・札束タクシー（万札を見せないと乗車拒否は当たり前）
・新入社員でもタクシーチケットが束でもらえた。
・日当 4 万円の仕事があった。
・100 万円で売れなかった商品が 200 万円に値段を書き換えたら、売れた。
・毎年 100 万円ずつ、給料が上がっていた。
・家庭教師先の子供の親に、海外旅行に連れて行ってもらった。
・海外のブランド店は日本人の女性ばかりだった。
・未成年でも 400 万円の車のローンが通った。
・繁華街には「何かおごらせてほしい」というおじさんが必ずいた。

バブルの終焉

1991 年 3 月～1993 年 10 月までの期間をバブル崩壊

バブル崩壊の要因

日銀の金融引き締め（三重野　康　1989 年 12 月第 26 代日銀総裁就任　平成の鬼平）

「公定歩合の引き上げ」1989 年 5 月から 1 年 3 カ月の間に 5 回の利上げが実施され、2.5%だった公定歩合は 6%台まで引き上げられた。

政府の対策

不動産融資の総量規制、地価税の創設、固定資産税の課税強化、土地取引の届け出制、特別土地保有税の見直し、譲渡所得の課税化、土地取得金利分の損益通算繰り入れを認めないなど。

過度に加熱した資産価格の高騰を抑える目的で行った締め付け政策でしたが、予想をはるかに超えた急激な景気後退をもたらす結果となり、これがバブルの崩壊に繋がった。

■ 今週の一言　　富澤静雄 君

ロータリーの会長は飯田会員ですが、会長と呼んでいただきたい。

次回は、小林正敏君にお願いします。

例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
10/26(金) 第 1294 回	職場訪問例会	駿河台こども園
11/2(金) 第 1295 回	米山記念館訪問	米山記念館
11/9（金） 第 1296 回	地区大会報告	理事会
11/16（金） 第 1297 回	外部卓話	小杉苑

阿井誠君
入会！

倶楽部ネーム一覧

	氏名	クラブネーム
1	飯田敏之	カルロス
2	漆畑雄一郎	バタヤン
3	渡邊芳隆	次男のナベちゃん ガス屋のナベちゃん
4	森竹正晃	モリタケ
5	鈴木健夫	タケオ
6	杉山茂範	モゲ・シゲさん
7	平原　望	ひらはら・ひら・ぺー
8	鈴木寿幸	コトブキさん
9	藪﨑　茂	やぶ
10	鈴木照竟	ショウキョウ
11	杉浦　聡	さとる
12	富澤静雄	会長

本日のお食事

（担当／杉山君）